

第 11 回日本医療秘書学会の開催にあたって

日野原 重明

日本医療秘書学会 会長

一般財団法人聖路加国際メディカルセンター 理事長

私は医療秘書の身分を確立するためには一般社団法人医療秘書教育全国協議会で日本医療秘書学会を発足させる必要があることを 10 年前に感じて、毎年学術大会を開催すべきことを主張しましたが、今回は第 11 回学術大会を東京で開催することになりました。

私は学会長講演として、「私の見た四半世紀にわたる日本の病院と医療秘書への期待」と題して講演を行います。

その他、一般演題のほかに本田宏先生の教育講演と、岩崎榮先生の司会の下でのパネルディスカッションがあります。

学会の参加者もご自分や関係のある人たちの発表が終わると、それで会場を去る人が少なくありません。しかしこの学会は、研究発表者の創意を傾聴することにより、参加者が互いに啓発しあう場として活用されることが望まれます。

学会員以外にも、本大会に関心のある方々のご出席も歓迎します。